令和２年７月27日

治験依頼者、モニタリング又は監査担当者　様

名古屋大学医学部附属病院
病　　院　　長　小寺　泰弘
先端医療開発部長　安藤　雄一

新型コロナウィルス感染症（COVID-19）対策について

国内における新型コロナウィルス感染症（COVID-19）の拡大により、名古屋大学医学部附属病院としても全ての患者の面会禁止、来院自粛に加え治験関連業務においても自粛要請をお願いしてきました。

7 月中旬以降各地における COVID-19 の感染者数の急増に伴い、当院における行動指針のカテゴリーが緊急事態宣言時と同様の対応となりました。そのため、当院における治験関連部門においても、下記のとおり対応を講じることにしましたので、何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

記

・電話、メール、Ｗｅｂ会議等で行える業務は、来院を自粛してください。
・対面での打合せが必要な場合は、最少人数・最短時間にしてください。
・発熱など体調不良の場合は、来院を自粛ください。
・来院が必要な場合は、必ずマスク着用と手指消毒をしてください。
・モニタリングは、可能な限りリモート SDV を検討してください。

以上